



ことばとこころ 159号

令和8年8月

村上市ことばとこころの相談室



ことばとこころの相談室について

相談室は村上市小学校の中にあり、村上市・関川村・栗島浦村の0歳から18歳までのお子さんやお子さんの保護者が利用できます。お子さんの発達や発音に関することや、お家の方が子育てをしている中での困り感などに対応します。また、園や学校の先生も利用できます。

以下は、支援の一例です。

お子さんの「ことば」や「こころ」の成長や発達について、気になったりしていませんか？

課題や対応方法を保護者と一緒に考えたり、支援したりしています。

園や学校、学童保育所などに伺い、お子さんの様子を参観したり、先生方の相談に対応します

集団の中での様子から、先生方と適切な支援方法を協議します。

子育て支援センターに伺い、子育ての相談を受けたり、親子遊びの提供等を行っています。

保育園や幼稚園に入っていないお子さんの保護者の悩みもお聞きしています。

★ プレイルーム ★



お子さんの発達に合わせてさまざまな遊びや運動を行っています。また、小集団での遊びを通して一緒に活動する楽しさや人との関わり方やマナー、自己コントロールの仕方などを学んでいます。

例えば、サーキット運動や風船バレー、フルーツバスケット など

★ 指導室 ★



個別支援では、お子さんの発達に合わせた教材や遊具、ボードゲーム等を使って楽しみながらできることを増やすようにしています。



詳しくはホームページをご覧ください



～手作り教材のご紹介～



数の概念を養う



ペットボトルのキャップをカードに貼り付けて、その中にビー玉を入れていきます。目で見ても指がさしている数とビー玉の数を一致させます。

指先の巧緻性を高める



ボタン通しの練習に使います。フェルト生地できていて、電車等が繋がっていく楽しさがあります。洋服のボタンを掛ける前段階に使用しています。



くり上がり、くり下がりのあるたし算やひき算が難しい時に役立つ20玉そろばんです。



洗濯バサミをカニの足に見立てています。カニの体に洗濯バサミを1つ1つ付けていくとカニの完成。指先の力が養われます。



5歳児健康診査について

こども家庭庁が推進する5歳児健康診査（以下「健診」という）が、令和8年8月から村上市でも始まります。（保健医療課の主催となります）そこで、今回のおたよりでは、5歳児健診の対象や目的をこども家庭庁のHPなどを参考にお伝えします。

対象は？

実施年度に満5歳になるお子さんを対象に実施されます。保育園・こども園・幼稚園などでは、年中児にあたるお子さんになります。

なぜ5歳児健診をするの？

5歳のこの時期は、おしゃべりが得意になったり、お友達とルールのある遊びや集団生活ができるようになったり、できることが増えて好きなことや得意なことがわかってくる分、苦手なことや気がかりがみつかる時期でもあります。



従来、3歳児健診後の健診は、小学校入学前の秋に行われる就学時健康診断までありませんでした。しかし、この時期に健診を行うことで、お子さんの成長や発達の様子を確認でき、お家の方やお子さんが心配なことや困っていることを相談できる機会となります。また、小学校入学まで1年以上ありますので、焦らずに学校で元気に楽しく過ごせるように、生活習慣を見直したり整えたりするヒントを得て少しずつ入学に向け心の準備をすることにつながります。大切な健診ですので、ぜひ受診しましょう。